



# ゆりの里だより



## 西都原コスモス見学

10月29日(木) 宅老所とグループホームの利用者様合同で満開のコスモスを見に行きました。雲一つない秋晴れのお天気の中、色とりどりの可憐なコスモスが咲いていました。”わあ、きれい”と皆一声の言葉でした。広場の周りで記念撮影をしたり、お茶で一服しながら景色に感動した一日でした。我が施設の癒しのワンちゃんも参加して利用者様も大喜びです。



## 9月誕生会

誕生会では手作りのケーキを作ってお祝いしました。川人様は9月で100歳になりました。これからもお元気で長生きして下さい。



## 野菜作りやっています

グループホームでは鉢植えに季節の野菜を栽培しています。レタスの食べ頃はまだ少し先になるのかな？



第78号  
平成27年 11月

- ・宅老所
- ・グループホーム
- ・高齢者専用住宅
- ・訪問介護ゆりの里

住所：  
宮崎市佐土原町  
下田島19658-1  
TEL:0985-72-0680

URL：  
[http://care-net,  
biz/45/yurinosato/](http://care-net.biz/45/yurinosato/)  
(宮崎市ゆりの里で検索可)



# 認知症の人の世界を理解する

## 9 大法則と 1 原則

※第76号掲載の続きです。第7法則～1原則まで前回分を含めて掲載致します。

### 第1法則 記憶障害に関する法則

記憶障害は認知症の人に例外なくみられる基本的な症状です。認知症の人にとっての事実とは、「記憶にあることだけ」です。

### 第2法則 症状の出現強度に関する法則

認知症の症状は、いつもそばにいる身近な介護者に対しては強く出て、時々会う人などには軽く出る傾向があります。身近な人には、安心して素の自分を見せることができるためです。

### 第3法則 自己有利の法則

自分にとって不利なことはなかなか認めません。とっさに言い訳するものの、誤りや矛盾があり、周囲の人を困惑させます。自分の能力低下を認めたくない、自己防衛本能の現れです。

### 第4法則 まだら症状の法則

認知症の人は、常に症状を示すわけではありません。食べたばかりの食事のことを忘れてしまっても、しっかりとした一面を見せることは珍しくありません。

### 第5法則 感情残像の法則

体験したことをすぐに忘れてしまっても、感情の営みは健常な人と同じです。目に入った光景が残像として残るように、その時に抱いた感情は相当時間続き、認知症の人の心理や行動に影響を与えます。

### 第6法則 こだわりの法則

状況に関係なく、ひとつのことにこだわり、そこから抜け出せないことがあります。収集癖などがその例で、周囲の人が無理にやめさせようとすると、ますますこだわります。

### 第7法則 作用、反作用の法則 (※以降、新掲載分)

認知症の人の反応は、介護者の対応の「鏡」です。介護者が優しく穏やかに接すると、認知症の人は優しく穏やかに反応してくれるものです。

### 第8法則 認知症の理解可能性に関する法則

一見、わかりにくい認知症の人の行動も本人の立場に立って考えれば、ほとんどすべてを理解できます。そのためには、認知症についてや本人の生活歴などを知ることが重要です。

### 第9法則 衰弱の進行に関する法則

認知症の人の老化は非常に速く、健常の人の2～3倍のスピードで進行します。現在、元気で活動的に過ごしている人も、数年後には状況が異なり、介護の仕方も変わってくるでしょう。ただし、進行の速度には個人差があります。

### 原則

認知症の人が築いている世界を理解し尊重しましょう。認知症の人は、自分の認知できる世界に生きています。介護者は、健常者の「常識」や「事実」を押し付けるのではなく、認知症の人の世界を理解し、尊重することが大切です。その世界と現実とのギャップを感じさせないように取り持つことが、介護のポイントです。

#### ◎ インフルエンザワクチン (予防接種をお勧めする方)

- ・ 65歳以上の方
- ・ 慢性肺疾患(喘息、肺気腫等)、  
心血管疾患をお持ちの方
- ・ 糖尿病や腎臓障害、免疫力が低下している方
- ・ 上記疾患をお持ちの方のご家族
- ・ 医療施設や高齢者施設の職員
- ・ 育児中のお母さん
- ・ ご希望の方



#### ◎ インフルエンザにかかったしまったら

どの病気でも共通して言えることですが、早めに治療し、体を休めることは自分の体を守るだけでなく、他の人にインフルエンザをうつさないという意味でも大変重要なことです。一般的には以下のような点に注意しましょう。

- ① 安静にして、休暇を取りましょう。特に睡眠を十分に取ることが大切です。
- ② 水分を十分に補給しましょう。
- ③ 2～3日、薬を飲んでも改善しないようなら合併症を起こしている可能性もありますので、再受診をお勧めします。
- ④ マスクの着用
- ⑤ 手洗い、うがいの徹底
- ⑥ 喚起の徹底
- ⑦ 温度、湿度の調整

作成：清水、松元